

中村なおあき 後援会会報 No.7

発行:中村なおあき後援会 〒393-0076 長野県諏訪郡下諏訪町矢木西 22



小さいからできる！ しもすわだからできる！

再生エネルギーによる循環型社会の形成

身の丈に町政を・・・なる政策のもと借金返済に時を過ごして誇りの持てる町民になれるのでしょうか？

税金が少なければ税金を稼ぐという発想。

下諏訪には豊かな自然や資源があります。

にもかかわらずまったく活用されていない。

そればかりか災害のもとになっているのが現状です。

【バイオマス・エネルギー】(*試算検討済)

半年以上暖房の利用をしなければならない諏訪地方。

ドバイ原油が上がる中、今年の冬も灯油は上がるでしょう。

むかしむかし、おじいさんは山にしばかりに行き・・・刈ってきたしばで暖をとったのです。

ならば間伐材で暖をとればいい。

木質ペレットを町内で作ることが出来れば・・・

→町外へのお金の流出がなくなり税金につながります。

→森林整備が進み保水力が高まり治水対策につながります。

→諏訪湖の浄化になります。

→雇用が生まれます。(企業誘致でなく、みずから企業を作るのです)

【温泉熱エネルギー】(*試算検討中)

下諏訪の資産である温泉熱を利用することで暖房や発電ができたら・・・

太陽高熱を利用することで暖房や発電ができたら・・・

→温泉の利用範囲が広がります。

→一般会計からの持ち出しが減るのでは・・・

【太陽光エネルギー】(*試算検討済) 今こそ太陽光発電システム。

諏訪の中でも恵まれた立地条件。

県に2機しかないヘリコプターが赤砂崎に飛んできますか？

先日のように北小でもどこでもヘリは降りられるのです。

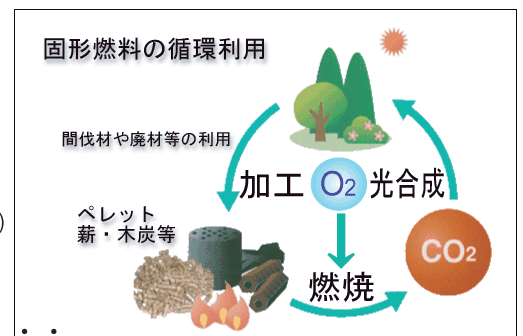
さんさんと降り注ぐ太陽で何故に発電しないのでしょうか？

2.4ヘクタールあれば約3メガの発電が可能になります。

湖畔/漕艇場/水月園/萩倉・・・場所はどこにでもあります。

加入者が減りつつある温泉会計で本当に借金返済できますか？

太陽エネルギーで走るボートレースをしては・・・



【水力エネルギー】(*試算検討中)

治水にばかり頭を悩ますのでなく水を利用する発想。

砥川、古川、承知川をはじめ町内の川やせぎを利用した発電。

これにより町中が明るくなれば・・・

→防犯対策

→余計な電気料を払うことが無くなれば町民負担削減(削減分他のサービスができる)

